



ラディ・アンゲローヴァ 世界銀行グループ副総裁(人事担当)



人事担当役員として30年にわたり国際的リーダーシップを発揮した経験を有し、世界140以上の事務所で働くグローバルな職員の人材募集、能力開発、支援を担当する部署・チームを統括。

入行前はスワロフスキーの最高人事責任者兼取締役として、実効性の高い組織を構築するとともに、組織の健全性確保、持続可能な成長、事業価値向上のための改革を推進。それ以前のIBM、コカ・コーラ、エコーボの各社でも幅広い業務経験。

これまで4大陸の8カ国に駐在し、効果的な組織的能力の構築と、世界に通用するスキルと思考を備えた現地リーダーとの関係を推進。加えて難民女性のコーチ兼相談役として、受入国への統合と現地労働市場への参加準備を支援。

ブルガリア国籍。ソフィア大学心理学修士号、オックスフォード大学社会心理学大学院ディプロマを取得。

「人材こそがわれわれの最も重要な資源である。世界銀行グループが適切なスキルを備えた適材を確保し、インパクトのある実績を挙げられるよう支援とエンパワーメントを徹底することが、世界銀行グループの使命達成に不可欠である」

問い合わせ先
+1(202) 473-7660
press@worldbank.org

ソーシャルメディア
LinkedIn: <https://www.linkedin.com/in/radi-angelova-b26709/>